



うおづ 社協だより

Vol.172
2021 **12**

特集 つなぐハート つなげる明日 魚津市社協



【もくじ】	赤い羽根共同募金 活動中	P4
	魚津発ふくしでまちづくり	P5
	教えて！うおっしゃくん～シリーズ認知症～	P6



社会福祉法人 魚津市社会福祉協議会
 〒937-0801 魚津市新金屋2-13-26
 TEL(0765)22-8388・FAX(0765)22-8390
 E-mail:info@uoshakyo.net (代表)



しゃきょう

特集

社協ってなあに？

これだけはおさえておきたい

3つのポイント

こんにちは! ぼくは「うおっしゃくん」だよ!!
 みんなは社会福祉協議会、通称「社協」についてどれくらい知っているかな?
 魚津市社協は、「みんなのふくし=ふだんのくらしのしあわせ」を願って、さまざまな活動をおこなっているよ。



ポイント1 地域がつながる! 見守り・助け合いのネットワークを作る。

安心して、自分らしくいきいきと暮らし続けるためには、制度に基づくサービスだけではなく、住民同士の声掛けや支え合い活動が大切です。13地区の社会福祉協議会（地区社協）とともに、見守り活動・ふれあいいいききサロンなどの地域福祉活動を推進しています。



ポイント2 困った時の相談先になる

生活する上でちょっとした困りごとがあれば、まずは社協へ。社協内にある多様な相談・支援機能とネットワークを生かして、暮らしや地域の困りごとに総合的に対応します。最近では、コロナ禍での生活支援(緊急貸付、食料支援)などに関する相談が増えています。

ポイント3 地域の福祉ニーズに応える

地域の福祉ニーズに応えるため、介護用品の貸出、移送サービス、ファミリーサポートセンターの運営などを行っています。また、介護保険事業や児童センター、つくし学園の運営を行い、地域で幅広いネットワークをもつ社協の強みを活かし、利用者のニーズに寄り添ったサービスを提供しています。



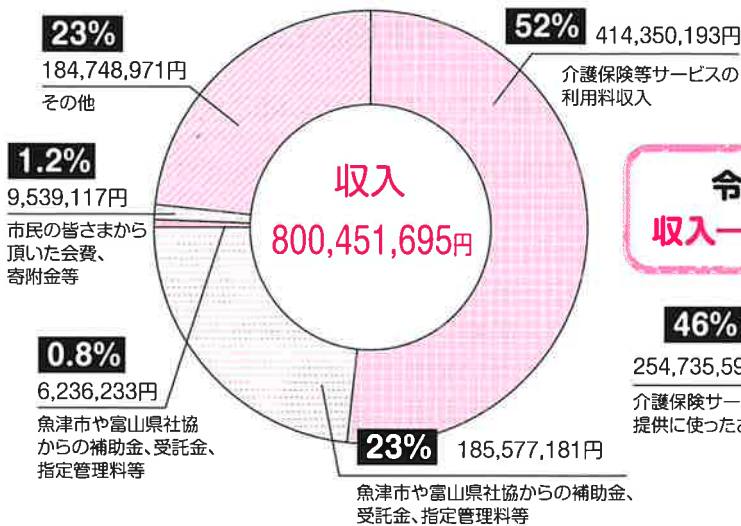


社協は「地域のふくし」のために活動する 公共性・公益性の高い民間の団体です。

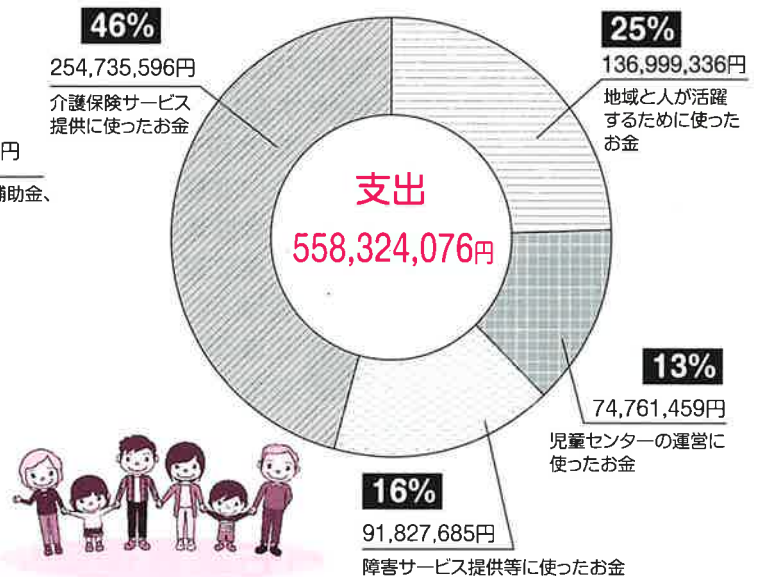
社協の財源は、地域の皆さまからの会費や寄附金、共同募金の助成や、県・市などからの補助金、委託金、助成金が財源となっています。

魚津市社協 令和2年度収支決算

令和2年度事業報告、収支決算の詳細は
本会ホームページをご覧ください。



令和3年度への繰越
収入ー支出=242,127,619



新型コロナウイルス感染症により人と人のつながりが制限され、生活の困窮、高齢者の孤立などの生活課題がより深刻となり緊急的支援を要する方が増えました。

コロナ禍であってもできることに取り組み地域福祉活動の実践、安定的なサービス提供に努めました。



今年6月、当会会長に就任して5か月余りがたちました。
まったくの門外漢という認識ではなかったのですが、着任してみると、福祉という仕事が多様性にわたり人々の生活に密着していることを実感しました。
福祉社会、地域共生社会の重要性が取りざたされる昨今、いま私が最も必要だと思うのは、より多くの人が福祉の実態を知り、ということだと思います。福祉は、単なる支援者と被支援者という関係で説明できるものではありません。
今年、東京パラリンピックが開催されましたが、この機会に、彼らの真摯な生き方を垣間見ることができました。彼らは競技後のインタビューで、必ずと言っていいほど自分の努力をさして置き、「たくさんの人に支えられて…」と感謝の言葉を述べていました。彼らを支えたのは、福祉に携わる専門職の方だけでなく、家族や仲間・友人など多くの人々の支援だと思えます。私たちは彼らの活躍に感動と勇気をもらいました。
どんな人生を歩んでいる人も、時には支援が必要になる瞬間があり、その周りには必ず手を差し伸べてくれる人が存在する、そして誰もが安心・安全な生活を営むことができる温かい地域社会の実現を当会は目指しています。今後とも皆様方のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



就任のごあいさつ

社会福祉法人
魚津市社会福祉協議会
会長 福留 正二



赤い羽根共同募金は 魚津のまちをよくする仕組みです

今年も10月1日より12月31日まで、全国一斉に赤い羽根共同募金運動が行われています。赤い羽根共同募金は集まった募金額の7割が魚津のまちをよくするために活用されています。戸別募金、街頭募金、職域募金…皆様からの募金でみんなが幸せになる活動が市内でおこなわれています。

～助成団体からのありがとうメッセージ～ 村木地区社会福祉協議会

共同募金の助成を受けて、どんな活動をしていますか？

「友遊の集い」は30年以上前から行っています。村木公民館で月に一度、高齢者の集いの場を設け、様々な活動を実施しています。折り紙、ビンゴゲーム、灯籠づくり…。

高齢になると、家にとじこもりがちになるので、人と話をしたり、手先を使う活動をするのはとても大切です。



▲灯籠づくりを楽しむ参加者

赤い羽根共同募金は地域で元気に暮らし続けることのできる活動を支えています。

活動をしていて感じていることは？

村木地区の高齢化率は43.8%です。みんなで支え合っているだけでも地域で暮らしていくために、月1回の「友遊の集い」はとても大切な活動です。

コロナ禍で「集い」が制限される時期もありましたが、「友遊の集い」の参加者同士、声を掛けあったり、お互いを気にかけてながら生活していました。

今後も「友遊の集い」を続けていきたいです。



▲村木地区社協のみなさん

子どもたちも募金運動に参加しています



子どもたちが「ふくし」を理解するきっかけづくりのために、今年も小学生を対象にした募金箱コンクールを開催しました。子どもたちの優しい気持ちと豊かな発想にあふれた176作品の応募がありました。また、今年は夏休みに児童センターで赤い羽根ポスター作りを行い、参加してくれた子どもたちの作品も掲示しました。



魚津市共同募金委員会長賞
米山 莉央さん(星の杜小3年)



魚津市社会福祉協議会長賞
澤田 昀希さん(道下小4年)



魚津市長賞
吉田 彩希さん(清流小1年)

特別賞

武隈 智哉さん(清流小4年)
三田ちさとさん(よつば小5年)

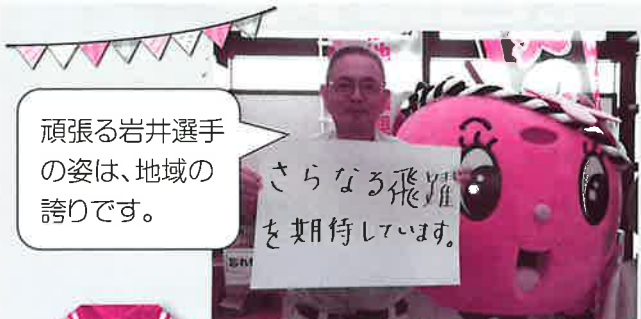
入選

金子 結菜さん(道下小1年)
佐々木愛美さん(清流小1年)
野澤 遥仁さん(よつば小4年)

感動をありがとう!

コロナ禍の中、ようやく開催された東京パラリンピック2020。

多くの日本選手の活躍に大いに盛り上がりとともに、魚津出身の藤井選手、岩井選手の活躍には胸が熱くなりました。パラリンピックをきっかけに、魚津で暮らす障がいのある人たちへの理解につながっていくことを願っています。



頑張る岩井選手の姿は、地域の誇りです。



加積地域振興会長 水口富代明さん

車椅子バスケットボール
岩井孝義選手

ドリブル、パス、ディフェンス…巧みな車椅子ワークは、腕の力がすごいと思いました。



西部中学校バスケットボール部



3位決定戦の最後の藤井選手の表情、うなぎ、投球に強い力を感じて涙がでました。



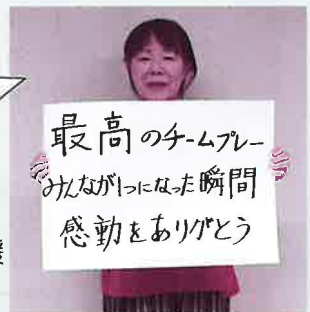
障がいのある仲間の会
「それいゆ」のみなさん

ポッチャ団体
藤井友里子選手



藤井選手の練習での苦労が分かるだけに、銅メダルは本当に嬉しかったです。

球拾いのボランティアで応援
高島優子さん



地域福祉MT開催中!

令和4年度からの魚津市地域福祉活動計画策定に向け、地区では地域福祉ミーティングを実施しています。現在の活動計画を見直し、さらに自分の地区の良いところを再確認し、計画策定をしています。

当計画は、5年に1度、各地区の現状を踏まえて策定しています。



いつもの体操をお孫さんと一緒に!

8月9日(月)さんさん介護予防クラブ(サンプラザ4階)にて「ふれあいデー」を開催しました。いつもの参加者に加えてお孫さん・曾孫さん等が参加して、介護予防体操や工作を楽しみました。

折り紙に悪戦苦闘する子どもを参加者が教える姿もみられ、みんなで素敵な時間を過ごしました。また、ちぎり絵や押し絵など作品展も好評でした。



教えて! うおっしゃ くん



～シリーズ～
認知症

うおっしゃ
くんからの
アドバイス

何度も同じことを聞かれても、初めて尋ねられた時と同じように返答してみよう。その時、安心しているか、納得しているか表情を確認しましょう。不安そうだったり、納得できていないようなら、本人の言葉の裏にある本当の気持ちを探ってみることが大切だよ。

そして何より気持ちを汲み取ろうとしている姿勢を見せることが、訴えを軽減できる近道だよ。

何度も同じ話をするのでイライラしてしまい、「さっき言ったでしょ」と強く言ってしまいます。

記憶障害は認知症の大きな特徴です。短期記憶（先ほど物を置いた場所や話していた話題）ほど、忘れやすく何度も確認することがあります。一方で、長期記憶（昔のエピソード等）はよく覚えている傾向があります。

情報提供

東部デイサービスセンター ☎22-7772

東部デイサービスセンターでは認知症対応型デイサービスを実施しています。お気軽にご相談ください。

伝言板

魚津市手をつなぐ育成会では、「新成人の仲間を祝う会」を行います。新成人になる方々を知的障がいのある仲間でお祝いしたいと思いますのでお気軽にご連絡ください。

- 日 時 令和4年1月9日(日)午後2時
- 場 所 魚津市障害者交流センター
- 対象者 療育手帳を有していて、令和3年度新成人になる方

●申込、問合せ先

手をつなぐ育成会 常楽 090-7089-1168

プレゼントクイズ

「魚津市社会福祉協議会イメージキャラクター」の名前は何というでしょうか?

○○○○○くん

(すべてひらがな)

ヒントは
2～3ページを
見てね!

はがき、メールまたはFAXに下記の事項を記載のうえ、魚津市社会福祉協議会までお送りください。

- ①氏名 ②年齢 ③性別 ④住所 ⑤電話番号
- ⑥クイズの答え ⑦社協だよりのご意見、ご感想

応募締切 令和3年12月20日消印有効

応募先 〒937-0801 魚津市新金屋二丁目13番26号
魚津市社会福祉協議会 総務課
TEL 22-8388 FAX 22-8390
Email soumu@uoshakyo.net

※当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。

受賞おめでとうございます

(順不動 敬称略)

富山県社協会長表彰

- 社会福祉事業関係功労者 奥田 正明
- 優良社会福祉協議会 村木地区社会福祉協議会

魚津市社会福祉協議会長表彰

- 社会福祉団体役員 奥田 正明
- 民生委員児童委員 水口 芳子 沢崎 昌志
金和 恵子 木下 純一
- 施設職員 石川 基子 山口 祐子
尾谷 由香 高倉 啓子
中井 基恵 吉岡 由以
池原 良美
- 福祉団体役員 常楽美恵子 石崎よし子
- 福祉推進員 城山 順子
- ボランティア団体 森 直明 福澤 房子
廣瀬 澄子 馬場 良子
河西きぬ系



今後もご活躍をご祈念いたします

魚津市社会福祉協議会長感謝状

- (故)堀 健太郎 (故)雛形 ふ志系
- (故)松本 昭義 (故)袋井 富美子
- (故)村井 久子 (故)太田 邦子

常楽 健二

明治安田生命保険相互会社 魚津中央営業所